

## 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】 令和 3年度

### 1 総則

指定管理者	シンコースポーツ株式会社
事業期間	令和 3年 4月 1日 ~ 令和 4年 3月 31日
管理体制	守口文化センター 職員 6名 総括責任者 (1名) 職員 (5名) 【内2名司書 有資格者】 臨時 23名 受付 (4名) 図書 (5名) 【内3名司書 有資格者】 舞台技術管理常駐者 <外部委託> 1名 警備員 <外部委託> 3名 清掃 (6名) <外部委託> 1名 設備環境衛生管理技術者 <外部委託> 1名 電気主任 <外部委託> 1名
職員の勤務状況	職員 ローテーションにより、2交代制で勤務 夜間においては、1名以上の職員を配置し、緊急時に対応 臨時 ローテーションによる勤務

2 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	午前9時～午後9時 【図書室】 1)平日(土曜日含む) 午前10時～午後9時 2)日曜・祝日 午前10時～午後5時	条例・規則、協定書に基づき実施(休館日については、木曜日が祝日にあたるその翌日を休館のところ、開館する。)	条例・規則、協定書に基づき実施(休館日については、木曜日が祝日にあたるその翌日を休館のところ、開館する。)
	受付・案内	施設の管理運営に支障がないように配慮するとともに、利用者の要望に応えられる体制とする。	施設予約や図書の受付等に関する各種マニュアルに基づく運営を図るとともに、利用者の視点やニーズに対応できるようにサービスの向上に努めた。	サービス研修の進捗状況を確認しながら、接遇レベルの向上に注力した結果、適切な顧客対応につながったものとする。
	料金設定	条例・規則により規定	条例・規則に基づき実施	条例・規則に基づき実施
	広報・宣伝	チラシ等を作成して近隣施設に配布し、利用促進を図るとともに、類似する公共施設のポスター掲示PRの相互協力、ホームページの維持管理、作成業務等 管理運営業務仕様書に示された内容	チラシ等を作成して近隣施設に配布し、認知度の向上に努めた。また、子供向けの事業に関しては、近隣の小学校や民間のスイミングスクールにもチラシの掲示をお願いし、利用促進につなげた。また、八幡市、枚方市、寝屋川市等の類似施設との連絡会を定期的に行い、広域的な事業のPRに努めた。	毎月機関誌を発行し、当施設のPRや利用促進を図った。また、FMはなこと連携を強化し、イベント等自主事業の情報発信の機会を増やした。さらには、各種広報誌への事業の掲載や、館内に利用団体の情報発信の場を設けることで、利用促進につなげた。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	基本協定書(以下「協定書」と記載)及び管理運営業務仕様書(以下「仕様書」と記載)に示された内容	仕様書に基づき実施。点検の結果、修繕を要するものは市と協議し、施設の適切な維持管理に努めた。	業務仕様書のとおり実施した。大規模修繕を要するものは市に報告し、適切な維持管理に努めた。
	修繕	協定書及び仕様書に示された内容	件数:31件 金額:3,157千円	施設の老朽化が著しく、各所で大規模修繕もしくは改修工事が必要な状況である。(電気設備、ホール関係、ボイラー設備等)
項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数	仕様書に特に規定なし	合計 74,193人 ホール 22,292人 リハーサル室 5,441人 楽屋(1) 3,509人 楽屋(2) 2,056人 楽屋(3) 1,184人 楽屋(4) 1,088人 和室(地階) 2,953人 研修室 8,186人 会議室(1) 2,389人 会議室(2) 3,154人 和室(3階) 2,566人 工芸室 6,300人 音楽室(1) 2,256人 音楽室(2) 4,133人 音楽室(3) 3,756人 ギャラリー 2,852人	4～8月は複数の諸室がコロナワクチンの接種会場になったため、昨年度より利用人数は少ない状況と4月～7月にかけて臨時休館や短縮営業が続いたため、接種会場以外の諸室は、通常であった一昨年度を大きく下回った。
			【図書室】 貸出件数 15,388件 貸出冊数 46,630冊	【図書室】 時間短縮運営もあったが、昨年度より件数・冊数共に増えた。 貸出件数約1000件増 貸出冊数約1000冊増
	利用料金	収入目標 39,800千円	収入 46,605千円	46,605千円

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用率	仕様書に特に規定なし	ホール 72.53% リハーサル室 70.45% 楽屋(1) 64.19% 楽屋(2) 57.53% 楽屋(3) 62.15% 楽屋(4) 55.81% 和室(地階) 25.20% 研修室 66.27% 会議室(1) 69.78% 会議室(2) 65.27% 和室(3階) 35.13% 工芸室 39.11% 音楽室(1) 8.83% 音楽室(2) 10.53% 音楽室(3) 6.48% ギャラリー 26.92%	4~8月は複数の諸室がコロナワクチンの接種会場になったため、利用率が大幅にアップした。一方で4月~7月にかけて臨時休館や短縮営業が続いたため、接種会場以外の諸室は、通常であった一昨年度を大きく下回った
自主事業	文化教室 (6教室)	生涯学習支援事業	6つの教室を開催。 ジャズダンス 15人 月曜・水曜日 陶芸 18人 火曜・水曜日 箏曲 10人 土曜日 バレエ教室 30人 水曜日 ハンドメイド教室 25人 日曜日(毎月1回)	昨年度と同様の教室を実施した。ワクチン接種会場になっていたため、運動系教室は10月から実施となった。休講期間が長引いたこともあり、受講者数が幾分減少した。
	ピアノリレー コンサート	市民協働事業	年1回開催(年2回を予定していたが、ワクチン接種会場で使用不可であったため、8月分は中止)「スタインウェイ」を使用したコンサート。演奏者は幼児から高齢者まで幅広く、毎回 定員に達する人気の事業。 3月19日(土) 演奏者34人/ 入場者数130人	安価で一流の楽器に触れることができるため、好評を博している。今年度はコロナウィルス感染予防のため、観客を半数にして実施した。
	ピアノ レッスンパック	独自事業	世界最高峰のピアノメーカー スタインウェイを堪能いただける場の提供。(発表会の練習等) 9月~3月の期間、ホールの予約が入っていない平日を中心に実施。入場者数126人。	お子様からご年配の方まで、幅広い世代の方に参加いただけた。演奏会の練習のみならず、ピアノ初心者の方もスタインウェイに触れ、その音色に感動しましたとのお声を多数頂戴した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
自主事業	和楽器演奏コンサート	独自事業	和楽器演奏集団「独楽(こま)」と共催し、日本文化に触れるコンサートを実施した。12/19(日)開催 入場者数418人	新型コロナウイルスの感染予防対策のため、定員を半数にして昼、夜 2公演開催した。複数の和楽器が織り成す演奏が好評で、コロナ禍に関わらず、入場者数は ほぼ満席であった。
	陶芸体験	生涯学習支援事業	お子様も参加できる夏休み期間にコップ作りの体験会を実施。 8/8(日)開催 参加者14名	お子様からシニアまで幅広い世代の方が参加された。また、親子で作品づくりをされるなど、アットホームな体験会となった。
	陶芸展示会	生涯学習支援事業	陶芸教室 受講生による展示会。8/7(土)~9(月) 来場者 50名	毎年3月の開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響で2年間実施できていなかったため、感染が落ち着く8月に開催した。
	映画上映会	生涯学習支援事業	数年前に上映された作品を中心に、高齢者をメインターゲットにしたイベント。 「神宮希林」12月1日(水) 入場者数 34人 「お終活」 2月22日(火) 135人	ホールがワクチン会場として指定を受けていたため、今年度は2回の開催となった。  感染者数が増加した12月は自粛ムードが強まり、とりわけ高齢者層のチケット販売が低迷した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
	浴衣着付講座	生涯学習支援事業	夏のイベントに向けて、1人で着用できない方を対象に実施。8月8日(日)開催 参加者3名	緊急事態宣言が発令されていたこともあって、集客は低調であった。
	スマホ教室	生涯学習支援事業	スマホに不慣れな方を対象に撮影した写真を、ご友人に送信する方法をレクチャーした。2月22日(火)開催 参加者9名	高齢女性の方が大半を占めるイベントとなった。一様に教わりたい項目がたくさんあるため、開催頻度を高めてほしいとの要望を頂戴した。
	生活筋力向上プログラム	健康福祉推進事業	下肢の機能改善を目的とした介護予防教室。 1クール3回の教室を2回開催。 ・11月15日、22日、29日開催 参加者4名 ・2月14日、21日、28日開催 参加者6名 ※いずれも月曜日	参加者数としては多くはなかったものの、近隣の有料老人ホームからも参加いただくなど、機能改善に対するニーズの高さを改めて認識した。
	気功体操	健康福祉推進事業	姿勢改善、腰痛、肩こり等不調の緩和を目的に開催。 2月6日(日) 参加者13名	30～70代の幅広い世代が参加された。腰痛等を改善する呼吸法やツボを伝え、自宅でも実践できる内容として行った。参加者からは多くの質問を頂戴した。
	フラダンス教室	健康福祉推進事業	全世代を対象に体験教室を計3回実施。 ・11月19日(金) 参加者17名 ・1月14日(金) 参加者15名 ・3月18日(金) 参加者11名	40～70代の女性が参加された。こちらで用意した専用の衣装に身を包み、一様に楽しまれていた。聴覚障害をお持ちの方も介助者とともに受講し、明るく楽しい雰囲気共有されていた。
	絵本おはなし会	子ども未来支援事業	12月25日のクリスマスにちなんでピアノ伴奏付のおはなし会を実施した。 参加者 18名	大半が親子一緒に参加された。普段は目にするのができない、飛び出す絵本も用意してお子様大好評のイベントとなった。

	ブックカバー、しおり作成	子ども未来支援事業	ブックカバー、しおり作成を体験できるイベントとして開催。(お子様は無料) 12月25日(土)開催 参加者 40名	図書室内 自習コーナーを使用して実施。親子で作成される参加者も多く、この日ばかりは賑やかな図書室になった。
	英語で遊ぼう	子ども未来支援事業	年中～小学3年生を対象に、体を動かしながら英語に親しんでいただくイベントとして開催。 12月25日(土) 参加者 5名	外国人講師によるイベント。クリスマスソングを交えて、英語に親しんでいただきながら実施した。
	LAQハカセイイベント	子ども未来支援事業	LAQという創造性を育むブロックパズルを用いて作品を作るイベントとして開催。 12月25日(土) 参加者 16名	LAQの先生(LAQハカセ)による作品の紹介や、作成したコマの対決ゲームを実施するなど、お子様が大いに楽しむイベントとなった。
	春風亭一之輔 独演会	その他事業	江戸落語会で人気急上昇中の春風亭一之輔による独演会を開催。 12月25日(土) 入場者数 305名	人気の噺家ということもあり、遠方からも数多く来館された。慣れ親しんでいる上方落語との違いを堪能したとの感想を述べる方もいらっしやった。
	DVD落語会	その他事業	著作権済みのAV資料を活用した上映会を開催。 1月28日(金) 参加者 7名	米朝落語全集より人気作品を抽出して上映した。参加者より、定期的な開催を求める声を頂戴した。

囲碁・将棋開放DAY	その他事業	囲碁、将棋 それぞれ別々に開放DAYを設けて開催。 囲碁:11月21日(日) 参加者 5名 将棋:3月26日(日) 参加者 6名	囲碁は無料入門講座も並行して行い、普及の拡大を図った。来年度も開催して、定着化を図る方向。
peek a body 姿勢分析説明会	その他事業	「peek a body」という姿勢分析機を用いた測定会を行い、姿勢改善に効果的なアドバイスを実施。 10月4日、13日、18日(いずれも月曜日) 参加者 25名	多くの方が姿勢改善に興味を持たれていたご様子で、予約枠が全て埋まるイベントとなった。
クリスマスコンサート	その他事業	ファミリーを対象にフルート三重奏のコンサートを開催 12月25日(土) 入場者 36名	主に小さなお子様連れのファミリーが来館され、お馴染みのクリスマスソング中心に演奏した。
TAP SHOW TIME	その他事業	タップダンスの発表会とともにプロダンサーによるデモンストレーションの実施。 1月9日(日) 入場者 103名	タップダンススタジオとの共催イベント。10代から80代までという幅広い世代が出演され、観客の大半はそのご家族というアットホームなイベントとなった。
クリスマスよみきかせ	その他事業	ピアノと読み聞かせのコラボレーション企画 参加者20名	図書司書によるピアノ伴奏付の読み聞かせ会 クリスマスの絵本を抜粋して

その他業務	職員研修	仕様書に基づき、各種研修の実施	<p>接遇、個人情報保護、消防・避難訓練等 管理運営に必須となる研修を徹底して行った。避難訓練に関しては、イベントを通じて行う実践研修を取り入れることで訓練のリアリティを高めた。図書はシステム研修を中心に定期的実施して、サービスの標準化を図った。</p>	<p>適正な業務遂行のための各種研修を実施し、従業員全体のレベルの向上に努めた。OJT研修も積極的に行い、現状に即した研修の実施を行った。結果、課題の共有化や、解決のための道筋を明確化し、意識レベルの向上にもつながった。</p>
	個人情報保護	<p>協定書及び仕様書に基づき、個人情報保護に適切な管理を行うために必要な措置を講じる、</p>	<p>個人情報に関わる書類・データの取扱いには、厳格に対処した。保管を要しない書類は速やかに処分するとともに、紙媒体の削減にも取り組んだ。</p>	<p>個人情報の記載された書類やデータの取扱いについては、細心の注意を払い業務遂行するよう周知徹底した。</p>
	情報公開	<p>協定書及び仕様書に基づき、情報の公開について必要な措置を講じる。</p>	<p>開示請求は1件あったが、日常の利用者への対応についても分かりやすく心がけるなど、開かれた施設運営を目指した。</p>	<p>開示請求は1件あったが、日常の利用者への対応についても分かりやすく心がけるなど、開かれた施設運営を目指した。</p>
	事故等への対応	<p>適切な措置を講じ、委員会、関係機関に通報</p>	<p>特に事故はなかった。</p>	<p>特に事故はなかったが、消防署に加わってもらった中での防火訓練の開催を行うなど、研修の強化を図った。</p>

事業達成度評価 コメント	事業達成度評価
<p>4月～7月にかけて臨時休館や短縮営業が続いたため、各種自主事業は8月以降に実施した。一方、諸室の利用は、通常であった一昨年度を大きく下回った。長期の休館の影響を受け、活動を控える団体が相次いだ影響を受ける形となった。その反面、見学者に向けたPRを強化することで、来年度に利用いただく団体の確保ができたため、コロナ収束後を見据えた体制作りが図れたものとする。運営業務については、協定事項等に基づき実施し、施設維持管理業務についても協定書、仕様書に基づき実施した。</p>	<p>A</p>

2 施設のサービス水準

(2) 利用者満足度の分析・評価

	項目	協定事項等	分析
利用者アンケート調査の結果	実施方法・回答者数	○調査期間 ①図書室アンケート調査票 ②文化センターアンケート調査票 令和3年7月2日(金)～ 令和4年3月6日(日)  ○実施方法 ①図書室アンケート調査票 受付カウンターで配布。出入口付近に 回収箱を設置し、実施。 ②文化センターアンケート調査票 1Fロビーにてアンケート調査票及び 回収箱を設置し、実施。  ○回答者数 ①図書室アンケート調査票 92名 ②文化センターアンケート調査票 104名  ○調査項目 ①図書室アンケート調査票 ・年齢、来場頻度、滞在時間、目的、 満足度、要望・ご意見 ②文化センターアンケート調査票 ・年齢、来場頻度、利用の時間帯、 目的、満足度、要望・ご意見	
	年齢	①図書室アンケート調査票 50代以上の利用者が多くをしめた。 ②文化センターアンケート調査票 70代が40%強と最も高く、60代が 30%弱とこれに続いた。以下 50代が 9%、 40代が14%、30代は6%、10代と20代は 合わせて3%であった。	①図書室 若年層の利用は少ないが、自 習コーナーの周知が大きく少し ずつではあるが多くなった。 ②文化センター 従来と同様、比較的 高齢層か らの回答が多かったが、40代 の回答は増加が見られた。
	利用頻度	①図書室アンケート調査票 2週間に1度の利用が一番多い  ②文化センターアンケート調査票 2週に1～2回が全体の30%で最も高く、 続いて週に1回が25%強であった。 以下 月に1回が20%弱、初めての利用 及び週に3～4回が5%となり、ほぼ毎日 の 利用は0%であった。	①図書室アンケート調査票 貸出期間が2週間のため調査 結果になったと推測される。  ②文化センターアンケート 調査票

	項目	協定事項等	分析
利用者アンケート調査の結果	滞在時間	①図書室アンケート調査票 大半の利用者が30分未満の利用であった	借りたい資料が決まっている利用者が多く、受け取り・返却のみの利用が多く見られた。
	利用時間帯	②文化センターアンケート調査票 「午前」が50%弱と最も高く、「午後」が45% でこれに続いた。一方、「夜間」は7.5%であった。	②文化センター 新型コロナウイルスに伴う利用の低下が、夜間は一層強くみられた結果と考えられる。
	利用目的	①図書室アンケート調査票 利用目的の大半が、資料の受取が多かった。 ②文化センターアンケート調査票 教室利用が70%と最も高く、団体が21%、個人利用は9%であった。	①図書室 インターネット予約・相互貸借の予約が多い ②文化センター 教室受講者は来場回数が多いため、回収率の高さに直結したと思われる。一方、個人利用は件数自体が低いため、このような結果になったと推察される。
	満足度(図書室)	設備・案内表示や資料の探しやすさについては、多くの方に満足していただいた昨年に続き、相互貸借(リクエスト)に対しての満足度が高かった	発売前の資料に対してのお問い合わせが多い傾向にありました。

	項目	協定事項等	分析
	満足度(文化センター)	<p>ア)施設の用具・設備                      「満足」「やや満足」が80%であった                      「やや不満」「不満」は20%であった。</p> <p>イ)施設の予約方法                      「満足」「やや満足」が92%であった                      「やや不満」「不満」は8%であった。</p> <p>ウ)施設へのアクセス                      「満足」「やや満足」が94%であった                      「やや不満」「不満」は6%であった。</p> <p>エ)利用料金                      「満足」「やや満足」が77%であった                      「やや不満」「不満」は23%であった。</p> <p>オ)スタッフの対応                      「満足」「やや満足」が96%であった                      「やや不満」「不満」は4%であった。</p> <p>カ)開館時間                      「満足」「やや満足」が99%であった。                      「やや不満」1%、「不満」は0%であった。</p> <p>キ)案内表示の分かりやすさ                      「満足」「やや満足」が91%であった。                      「やや不満」「不満」は9%であった。</p> <p>ク)トイレについて                      「満足」が32%、「やや満足」は0%                      であった。「やや不満」「不満」は68%                      であった。</p> <p>ケ)休憩スペースについて                      「満足」が27%、「やや満足」は0%                      であった。「やや不満」「不満」は73%                      であった。</p>	<p>施設が老朽化している中、用具・設備に対して80%の方から「満足」「やや満足」の評価をいただいた。諸室の備品を新たな物に交換したり、切れた電球をLEDに交換するなど、サービスの向上に努めたことも、影響を与えたものと思われる。一方で、トイレに対しては不満のお声が多く、とくに高齢者層からは、「身体機能の問題でトイレが利用できないため、利用を断念している」など、改善を求め声が非常に多い状況であった。また、ホールや研修室の利用者を中心に、休憩スペースの設置を求める声も多数頂戴した。</p> <p>開館時間および案内表示については「満足」「やや満足」で90%強を占めるなど、高い評価であった。</p> <p>予約システム活用の強化が浸透したこともあり、予約方法に関しては、概ね評価をいただいたのではないかと考える。</p>

	項目	協定事項等	分析
利用者アンケート調査の結果	要望・ご意見 (図書室)	自習コーナーの拡充、同コーナーのインターネット環境の整備、資料の充実を求める要望が多くあった。また、コロナ禍で自習コーナーの座席数を半数にしているため、元の状態に戻してほしいという意見も頂戴した。	日本文学の充実内容が多かったため、昨年に引き続き分類を絞って購入。また、寄贈資料で新しい資料の充実を図りました。
	要望・ご意見 (文化センター)	高齢者のみならず、小さなお子様連れの父兄からもトイレ設備の改善を求める声が大半を占めた。	トイレ様式化の声は、改善の最優先事項として頂戴することが多い。

	主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済です)
市民からの意見・要望等(図書室・文化センター)	自習コーナーについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・Free Wi-Fiがあれば調べもの等、本との併用が可能になる。</li> <li>・PC、スマホを使用できるネット環境がほしい。</li> </ul>	ネット環境整備が難しい状況が続いていますが、パソコン・携帯電話の使用許可したところ昨年より利用者が増えました。
	図書全体について <ul style="list-style-type: none"> <li>・本の充実してほしい。</li> <li>・席数を戻してほしい。</li> </ul>	資料の充実希望が昨年に続き多くありました。寄贈本での充実を図り、また、漫画の設置を行いました。

	主な意見・要望等	対応状況等(記載事項は守口市に連絡済です)
市民からの意見・要望等 (図書室・文化センター)	・図書室にコピー機おいてほしい。	コピー機設置案が数件ありましたが、図書館法上設置ができないことを説明しています。
	・トイレの改善が必要。(洋式化、男性小便器の自動水栓化等) ・カーテンやブラインドが劣化している。 ・和式トイレが不便 ・備品や設備を新しくしてほしい。 ・和室の網戸を清掃してほしい。	・予算の関係上、洋式トイレへの変更は難しい状況である。 ・清掃は徹底して行っているが、老朽化している汚れについては、取り切れない状況。
	・料金が安い。 ・予約が取りやすい。 ・いつも清掃が行き届いていて気持ちよく利用できる。 ・感染症対策もしっかりされている。 ・職員の対応が良い。スマイルもあって良い。 ・部屋が広くゆったりと席がとれる。 ・各階に椅子が置いているので良い。	・引き続き利用いただきやすい施設の維持管理に努めてゆきたい。

利用者満足度評価 コメント

約5か月間は大部分が新型コロナウイルスのワクチン接種会場のため、使用不可になっていた時期が続いたこともあり、従来からの利用者の顧客離れが生じた面があった。10月以降は、落語や和楽器演奏及びダンスイベント等の自主事業を順次行い、活気を取り戻す試みを繰り返し行った。自主事業の実施件数 自体は初年度(一昨年)を上回るものであったが、蔓延防止措置が継続して発令されていたため、利用件数の回復にはしばらく時間がかかるものと思われる。前年度より推進していた『予約システムの活用』が高齢者層にも浸透し、予約ミスは大幅に減少した。来年度は抽選申込を月単位で受け入れることで利用者負担を減らすなど、さらに利用者満足度を高められるような取組を推進し、利用率アップを図ってゆきたい。

2 施設のサービス水準

(2) 収支状況の分析・評価

【収入の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	実績－予算	備考
委託料		37,300,000	36,950,000	-350,000	
利用料金等	施設利用料	39,800,000	52,273,260	12,473,260	
	事業収入	13,000,000	4,869,699	-8,130,301	
	雑入	160,000	980,540	820,540	
収入合計		90,260,000	95,073,499	4,813,499	

【支出の部】

大項目	小項目	予算額	実績額	予算－実績	備考
人件費	給与費	30,374,000	33,268,080	-2,894,080	
	福利厚生費				
	法定福利費				
	賃金等				
事務費	印刷費	50,000	87,525	-37,525	印刷代
	通信費	312,000	452,392	-140,392	電話、郵送等
	図書購入費	1,170,000	1,171,901	-1,901	図書室
	新聞雑誌購入費	0	549,141		図書室
	保険料	109,000	100,592	8,408	
	事務用品費	900,000	1,771,793	-871,793	消耗品等
	旅費交通費	0	0	0	
	賃借料	0	0	0	
管理費	業務委託費	22,600,000	23,552,999	-952,999	設備、警備等
	光熱水費	12,000,000	11,517,523	482,477	
	修繕費	3,500,000	3,181,494	318,506	
	燃料費	0	0	0	
	本社管理費	0	6,650,000	-6,650,000	
物件費	備品購入費	0	0	0	
事業費	事業費	3,000,000	11,208,870	-8,208,870	自主事業費
	負担金	1,089,000	1,133,619	-44,619	共同施設管理費
	使用料	660,000	233,806	426,194	リース料等
	手数料	333,000	0	333,000	現行法規総覧等
	広告宣伝費	0	176,000	-176,000	ホームページ等
	雑費	0	14,867	-14,867	印紙、両替手数料
公租公課	租税公課	2,163,000	2,203,000	-40,000	
	事業所税	2,000,000	2,368,600	-368,600	
支出合計		80,260,000	99,642,202	-19,382,202	

収支(実績ベース)

95,073,499                      -                      99,642,202                      =                      -4,568,703

収支状況 コメント

新型コロナウイルスに伴う休館期間があったが、8月末までワクチン接種会場として稼働していたため、施設使用料は前年度を大幅に上回った。しかしながら、9月末まで続いた緊急事態及び蔓延防止措置の発出の影響から利用状況は低迷した。自主事業においても運動系の教室は、半年間の休講期間があった影響を受け、わずかではあるが受講生が減少した。このような厳しい状況ではあったが、10月以降はアフターコロナを見据えて過去最高のイベント数を実施し、施設の活気を取り戻す施策を講じた。